

事務連絡
令和5年12月28日

各都道府県教育委員会担当課
各指定都市教育委員会担当課
各都道府県私立学校事務主管課
附属学校を置く各国公立大学法人担当課
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた
各地方公共団体の学校設置会社担当課

御中

文部科学省初等中等教育局
学校デジタル化プロジェクトチーム

「教育DX サービスマップ（実証アルファ版）」の活用について（事務連絡）

平素より、文部科学行政に対するご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

調達改善の取組の一環として、学校等にデジタル環境の整備・導入を検討されている教育委員会や学校関係者が、容易に教育分野のデジタル技術を活用したサービスの情報を得ることができるよう「教育DX サービスマップ」実証アルファ版を公開したことを受けて、デジタル庁から別添のとおり周知協力依頼がありました。

については、各都道府県教育委員会におかれては域内の市区町村教育委員会（学校組合を含む。）に対して、都道府県私立学校担当部局におかれては、所轄の学校法人に対して、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては所轄の学校設置会社に対して、本件について周知を図っていただくようお願いいたします。

別紙：教育DX サービスマップ（実証アルファ版）の活用の促進について（協力依頼）

【本件担当】

文部科学省初等中等教育局

学校デジタル化プロジェクトチーム

TEL：03-5253-4111（内線3435）

03-6734-2085（直通）

E-mail：digital-pt@mext.go.jp

事務連絡

令和5年12月14日

文部科学省初等中等教育局
学校デジタル化プロジェクトチーム

デジタル庁国民向けサービスグループ教育班

教育 DX サービスマップ（実証アルファ版）の活用の促進について（協力依頼）

デジタル庁では、デジタル技術の進展による国民生活の利便性の更なる向上を目指して、行政機関や地方公共団体が、民間事業者のサービス等の情報を迅速かつ簡便に入手し、高い透明性及び競争性を確保しつつ、統一した基準で調達できるよう、貴省をはじめ関係省庁と連携しながら各種施策・事業を進めてきています。

今般、調達改善の取組の一環として、学校等にデジタル環境の整備・導入を検討されている教育委員会や学校関係者が、容易に教育分野のデジタル技術を活用したサービスの情報を得ることができるよう「教育 DX サービスマップ」実証アルファ版を公開しました。

「教育 DX サービスマップ」は、教育委員会や学校関係者が事業の企画立案をする際に、

- ▶ 最適なサービスを模索するための事業者とのやり取りのきっかけとして頂くこと
- ▶ 担当者の起案・決裁時などの参考・説明資料として活用していただくこと

を期待しており、今後、全国の教育委員会や学校関係者、サービス提供事業者からの提案を頂きながら、令和6年度にベータ版として改良していくことを目指しています。

つきましては、教育委員会や学校関係者の「教育 DX サービスマップ」の積極的な活用と、改善に向けた多様なご意見をいただきたいと考えており、貴省におかれましては、各学校設置者等教育機関に対して上記内容について周知いただけるようお願いいたします。

教育 DX サービスマップ（実証アルファ版）

<https://ppp-education-dx.jp/>

（その他参考情報）

- ・別添：「教育 DX サービスマップ」について（概要資料）

【問合せ先】

デジタル庁国民向けサービスグループ教育班
川崎、牧原

メール：kyouiku@digital.go.jp

教育 DX サービスマップ実証事務局

メール：edu-dx-sm@fsi.co.jp

別添：「教育DXサービスマップ（実証アルファ版）」について（概要資料）

教育DXサービスマップ（実証アルファ版）について

教育DXサービスマップは、学校等にデジタル環境の整備・導入を検討されている教育委員会や学校関係者が、容易に教育分野のデジタル技術を活用したサービスの情報を得ることを目的としたwebサイトです。



URL : <https://ppp-education-dx.jp/>

第一階層 サービスマップ概要

教育DXサービスマップ（実証アルファ版）

本サイトは、学校現場にICT環境の導入を検討している自治体、教育委員会向けのウェブサイトです。学校現場のICT活用を進める教育関係者の方々の用途に応じたそれぞれのカテゴリで、有用なサービスを掲載しています。今後、利用者のフィードバックを経て、本サービスマップサイトの改善や掲載コンテンツの拡充を行っていく予定です。各サービスカテゴリをクリックすると、詳細のカテゴリ情報が表示されます。※ サービスカテゴリの（ ）内は、登録されているサービス数です。

- 校務支援システム (20)**
 - 児童生徒の在籍・出欠管理（名簿の作成、日々の出欠管理、出欠席情報の月末報告等）
 - 日々の成績管理（テスト等のデータ入力・統計・評価）
 - 学期末・年度末の成績・統計・評定処理
 - 通知表の作成/管理
 - 指導要録（学籍/指導に関する記録）の作成
 - 時数管理、施設管理、服務管理
 - 教職員間の情報共有の操作支援
 - 家庭や地域への情報発信の操作支援
- 学習eポータル**
 - 学習の窓口機能
 - 連携のハブ機能
 - MEXCBTへのアクセス機能
 - 初等中等教育（学校教育）に適した共通で必要な学習管理機能を備えたソフトウェアシステム
- 授業支援・協働学習支援 (25)**
 - クラス編成、グループ編成等の学習者管理
 - デジタルノート等の協働学習ツール
 - 教材作成、一斉/個別配布等の教材管理
 - 児童生徒の画面をリアルタイムに表示・モニタリング
- ドリル教材、外国語教材 (35)**
 - 小学、中学、高校毎のドリル教材
 - 教科別ドリル教材
 - 手書き解答の自動採点・反映
 - 解答前のヒント、採点後の開設等
 - クラス毎の進捗表示、正誤記録
 - 英語の対応領域（聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り)、話すこと(発表)、書くこと)に対応した教材
- 情報教育 (16)**
 - 基本操作、キーボード練習
 - プログラミング教育
 - 情報モラル教育
 - デジタル・リテラシー教育
 - メディアリテラシー教育
 - 著作権教育
 - 情報セキュリティ教育
 - データの活用教育

将来的に、各システムがデータにつながり、主体的・対話的で深い学びを実現し、誰ひとり取り残されない教育の実現につなげていく。

第二階層 各サービスの一覧カタログ



第三階層 各サービスの詳細（校務系）



第三階層 各サービスの詳細（学習系）



2024年度のベータ版公開に向けた改良を進めています。
webサイト改善に向けた多様なご意見をお待ちしています。

◆問合せ先 教育DXサービスマップ実証事務局 (mail : edu-dx-sm@fsi.co.jp)

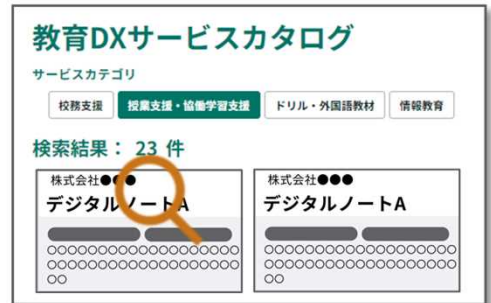
教育DXサービスマップの利用イメージ

調査フェーズ

1. 教育DXサービスマップサイトを用いてサービス情報を収集する。

「教育DXサービスマップ」サイトで探したいサービスのカテゴリを選択します。

各カタログの一覧から、各企業のサービスの概要や特徴を確認します。



教育DXサービスマップは、常に見れるようにブックマークしておいてください。

対話フェーズ

2. 教育DXサービスマップの各カタログに掲載されているサービス概要やスペックを確認し、事業者にお問い合わせ、対話する。



導入したいサービスの候補を選定し、問い合わせ先から事業者に対して、問合せください。販売代理店やシステム導入事業者に対しても気になるサービスの各カタログを複数提示し、比較検討することも可能になります。



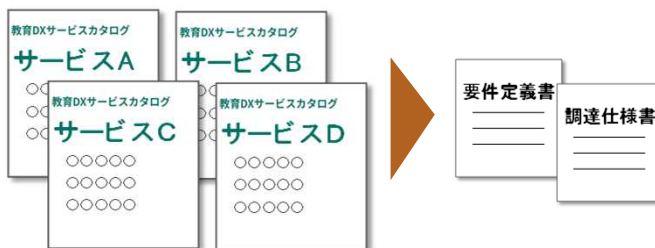
事業者との対話の際に、是非、教育DXサービスマップを見て比較・検討していると伝えてください。

※事業者のサービスが他社と比べてどこに違いがあるのかを説明してもらおうようにしましょう。

起案・決裁フェーズ

3. 調達に向けた起案・決裁の際に、類似したサービスを比較し、調達要件の検討や予算調整（見積の取得等）を行う。

教育DXサービスマップを用いることで複数サービスの比較と、標準スペックや仕様を落とし込むことが容易になります。



要望受付・フィードバックについて

実証アルファ版時点では、これらのプロセスにおける要望事項／フィードバックを受け付けています。

目的から探す

ご要望受付フォーム

サービスマップの比較結果は、決裁時の各所への説明時や、起案文書の添付資料としても是非、ご活用ください。